

平成29年度 学校評価集計結果について

中央市立田富中学校
校長 清水 千春

はじめに

本校の生徒、保護者に対して平成29年12月にアンケートの実施、及び教職員の自己評価を行いました。その結果がまとまりましたので報告いたします。

1 アンケート項目について

アンケート項目は中央市内の各小中学校で同一内容で実施しました。

2 評価について

「平成29年度 教職員・生徒・保護者の学校評価平均点と昨年度比較表」を掲載しました。



〈3年思春期体験授業〉

（1）評価平均点から考える「努力したい項目」「改善が必要な項目」

* 評価は4段階で実施し、平均値を2.5と考えました。また、評価平均点の数値を次のように判断しました。

○ 3.0以上「概ね良好」 ○ 2.5以上3.0未満「努力したい項目」 ○ 2.5未満「改善が必要な項目」

（2）前年度との比較

* 前年度の結果と比較して、 ± 0.3 以上の変化を見ました。

しかし、一つの項目で、生徒・教職員両方での ± 0.3 以上の変化があった項目はありませんでした。

ただし、教職員だけの評価を比較してみると、

○ $+0.3$ の評価は、ありませんでした。

○ -0.3 の評価は

10『あなたのお子さんは、家庭で毎日学習していますか』が (-0.31)

16『学園祭などの学校行事は、あなたのお子さんにとって楽しく充実しているとおもいますか』 (-0.47) の2項目で下がっていました。

（3）肯定率から

* 評価4（そう思う）と3（ややそう思う）を、肯定的評価としている割合を肯定率として算出してみました。90%以上を、取り組みの成果が出ている項目、70%未満を、本校の課題として来年度改善が必要な項目として判断すると

○ 90%以上を三者（教職員・生徒・保護者）が評価している項目は、昨年度と同様で2項目ありました。

・ 1 お子さんは、学校生活を楽しく送っていると思いますか。

・ 16 学園祭などの学校行事は生徒にとって楽しく充実していると思いますか。

○ 70%未満を三者が評価している項目はありませんでした。全体で肯定率の低い項目を4つ挙げると

・ 68.3%（保護者） 6 先生方は、生徒ひとり一人が理解しているかどうか気を配っていると思いますか。

・ 63.2%（保護者） 8 地域の人材や環境が教育活動に生かされていると思いますか。

・ 58.4%（保護者） 9 あなたのお子さんの学力は向上していると思いますか。

・ 58.7%（保護者） 10 あなたのお子さんは、家庭で毎日学習していますか。

○ 生徒の評価項目で最も肯定率が低かった項目をあげると

・ 62.8%（生徒） 10 あなたは家庭で毎日学習していますか。

3 三分類（「概ね良好」「努力したい」「改善が必要」）した評価について

（1）総括

平均点は、『昨年度と比較すると全体的に下がっている評価が多く見られました。』『比較して -0.3 ポイントになった項目が2項目ありました。』『教職員と生徒が比較的高く、保護者が比較的低い評価となるという傾向は前年度と同様でした。』『保護者の評価全体平均は昨年度と同様に3.03でした。』保護者の回答の中で伸び率が最も高い項目は、『学校は、家庭に適切な連絡や情報提供を行っていると思いますか』『学校は、安全性が確保されるように教育環境が整えられていると思いますか』及び『あなたのお子さんは、あいさつがよくできていると思いますか』の3項目について0.01~0.02とごく微増でした。逆に『学力は、向上していると思いますか』（2.73）また、『毎日家庭学習をしていますか』（2.71）の二つの項目は、昨年同様、他の項目に比べに低く今後も努力を要する項目です。今年度の評価で、教職員と保護者の比較で開きが大きい項目は、『わかる授業に努めていますか』でした。この項目で教職員の評価は3.53と高いが、保護者は2.97でし



〈 2 年授業参観 〉

た。教職員の意識と保護者とでは開きを感じられますが、保護者が、生徒の成績などから推察からの判断ではないかと思われます。わかる授業を行うように努めていますが、十分な理解が得られていない状況もみられるのではないかと思います。しかし、保護者の思いを受け止め更に「わかる授業」に努めていく必要性、生徒の成果が見られる授業展開も模索していく必要を感じます。また、『地域の人材や環境が教育活動に生かされていると思いますか』という項目も教職員の評価は 3.22 と昨年度より微増でしたが、保護者の評価は 2.71 と昨年度と同じでした。本校は、全校や学年などで地域から多くの方に来ていただき教育活動に生かしていますが、学校の教育活動などがなかなか保護者に伝わりにくい状況になっていることが考えられます。

（２）「概ね良好」（3.0 以上）の評価について

＊ 以下の 9 項目については、保護者、生徒、教教職員とも「概ね良好」と評価しました。

- ・ 1 生徒は学校生活を楽しく思っていますか？
- ・ 2 あなたのお子さんは目標を持って学校生活を送っていると思いますか？
- ・ 3 学校は家庭に適切な連絡や情報提供を行っていると思いますか？
- ・ 4 学校は、安全性が確保されるように教育環境が整えられていると思いますか？
- ・ 13 先生方は、いじめなどない楽しい学級づくりに努めていると思いますか？
- ・ 14 先生方は、生徒指導に力を入れていると思いますか？
- ・ 16 学園祭などの学校行事は、あなたのお子さんにとって楽しく充実していると思いますか？
- ・ 17 部活動は、あなたのお子さんにとって充実した活動になっていると思いますか？
- ・ 18 生徒会活動や委員会活動は、充実していると思いますか？

昨年度より 2 項目減りました。共通項目 19 の内 9 項目が概ね良好と評価されました。領域別に確認すると、学校経営・生徒指導及び特別活動ではすべての項目が三者とも 3.0 以上となりました。

（３）「努力したい」（2.5 以上 3.0 未満）の評価について

＊ 三者がそろって 2.5 以上 3.0 未満の評価をした項目は、

- ・ 10 『あなたのお子さんは、家庭で毎日学習していますか。』でした。

この項目は、生徒及び保護者の評価は微増という結果になりましたが、教職員の評価が -0.31 と大幅に下がっていました。この結果に関連する項目も含めて見てみると、昨年度と変わらず授業は意欲的に取り組んでいるという評価が見られましたが、家庭では計画的に学習に取り組んでいないことが明確でした。生徒は受け身の授業をまじめに取り組んでいるが、学力の定着にはつながっていないと考えられます。そこで、教職員としても指導法の見直しを行い、一人一人がわかる授業を目指し家庭学習の習慣化を図る研究を深める取り組みを推進していきたいと考えます。



〈 朝読書風景 〉

（４）「改善が必要」（2.5 未満）

今回のアンケート調査の結果で平均値以下の 2.5 未満の項目は、1 つもありませんでした。

4 評価に対する考察について

（１）「概ね良好」（3.0 以上）の評価について

学校評価全体から「概ね良好」（3.0 以上）の評価を見ていくと、生徒、保護者とも田富中学校の学校経営（学校生活や安全）や特別活動（学校行事や部活動）を高く評価をしており、3.0 以上も高い評価が見られました。項目 No.1 『学校生活を楽しく送っている』や項目 No.4 『学校は、安全性が確保されるように教育環境が整えられていますか』、項目 No.16 『学園祭などの学校行事は楽しく充実している』、項目 No.17 『部活動は、あなたのお子さんにとって充実した活動になると思いますか』の 4 項目は三者（教教職員・生徒・保護者）ともに高評価を得る事ができました。学校全体で学校教育目標を達成すべく取り組んだ教育活動が理解されたものだと思います。また、項目 No.13 『先生方は、いじめなどない楽しい学級づくりに努めていると思いますか』及び項目 No.14 『先生方は、生徒指導に力を入れていると思いますか』についても「概ね良好」の評価となりました。また、項目 No.11 『あいさつがよくできていると思いますか』については、生徒・保護者の評価が 3.0 以上でありましたが、教職員の評価が昨年の評価を下回ってしまいました。PTA の役員の皆さんの協力の下、教職員や生活委員会合同であいさつ運動を 2 回取り組んできました。しかし、まだまだ不十分だと判断された結果だと思いますので、今後様々な機会を通じて十分な定着をめざしています。

（２）「努力したい」（2.5 以上 3.0 未満）の評価について

学校評価全体から「教科指導」に対する評価に「努力したい」＝「努力しなければならない」評価が見られました。教科指導のすべての項目で保護者の評価が 2.5 以上 3.0 未満でした。『学力の向上』については、上述の通り教職員と保護者での評価が低く、『家庭学習』に関しては、生徒及び保護者の評価が若干は上がりましたが、逆に教職員の評価は下がってしまいました。

項目 No.9 『あなたのお子さんの学力は向上していると思いますか』について今年度は、昨年度の反省も踏まえて校内研究のテーマとして『気づき、考え、実行する生徒の育成』をめざし授業実践として、「主体的・

対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善をめざし研究授業を行いました。また、毎年行われる全国学力学習状況調査（3年）や県学力把握調査（2年）の結果分析を行い、達成度が低い内容の克服を図るためのプリント学習を全校一斉に朝学習に位置づけて実施しています。その結果、生徒の学力向上の評価は向上してきました。しかし、学力の向上と家庭学習の習慣化は一つと考え、今後も基礎学力の定着と家庭学習の習慣を重点課題と位置づけ取り組んでいきたいと考えます。

その他保護者と生徒で特に低かった No.10 の『毎日の家庭学習』についての質問に対しては、昨年度も三者とも低い項目でしたので、学校として、日々の積み重ねが必要と考え各学級では自主学習ノート、学年ではテスト前の取り組み表、学校全体としては、学力向上大作戦と年間を通して取り組みを行っています。しかし、生徒の定着が図れない状況が改善されていないという現状を把握し、より具体的な取り組みや指導をしていく必要性を感じます。今年度は4月から朝練習の後に学級での朝読書の時間を確保し、「落ち着いた環境で授業を始める」ことや、「読解力」「理解力」の向上を目指しています。今後もさらに続けていきます。さらに、校内研究に家庭学習についての先進的な取り組みを行っている増穂中学校の先生を講師としてお招きして、学習会を行いました。今後の本校の取り組みに生かしていこうと考えています。

（3）「改善が必要」の評価について（2.5未満）

今年度も2.5未満の評価項目は1つありませんでした。

5 成果と課題について

（1）【成果】今年度取り組んだ事への評価と考察

今年度も昨年同様、重点課題として2点を設定しました。①「地域の人材や環境を教育活動に生かしていく」、②「毎日の家庭学習の習慣化を図る」です。①については、1学年では、弁護士出前授業や租税教室、職業講話、2年生でも、弁護士出前授業や保護司に学ぶ会、3年生では、思春期ふれあい体験、人権教室（人権擁護委員）を行いました。また全校では、交通安全教室、芸術鑑賞、情報モラル教室、PTA 研修部主催のJリーグ松本山雅の神田社長さんによる講演会、薬物乱用教室、甲府南消防署田富分署の消防士を招いての避難・消火訓練を実施しました。事前に外部指導者を召喚する意味や大切さを説明することで、教職員と生徒の評価を大きく高めることができました。しかし、保護者の方の評価は好転しませんでした。問題としては、質問の意図がわかりにくく評価しにくいという指摘や学校で行っている教育活動について、保護者に伝わりにくかったというもありました。来年度に向けては、今年度の取り組みを踏襲して質問の意図も明確にすることと、学校の様子を各家庭に伝える情報公開の充実を目指していきたいと考えます。

②については、本年度も校内研究で『気づき、考え、実行する生徒の育成』を研究テーマに取り組み、「学力の向上」や「家庭学習」の項目を改善すべく取り組んできましたが、「学力の向上」や「家庭学習」について三者の平均は、好転することはできませんでした。しかし、今年度の全国学力状況調査（3年）の結果は国語・数学とも全国、県の平均点とほぼ同じ結果、県学力把握調査（2年）でも、国語・英語に関しては全体的に県の平均よりも高い結果がでました。ただし、数学の「数学的な見方や考え方」「資料活用」「図形」という分野での「表現する」「読み取る」といった言語活動を重視する力を身につけることが必要であるという結果も出ました。「山梨スタンダード」の視点で授業改善を行うことで授業を意欲的に捉え、学習に取り組んでいく姿から生徒達の学習に対する意識に変容が見られているものの家庭学習の取り組みが低い点から、厳しい評価になっています。来年度に向けては、この評価を次のステップに向けての結果と捉え、学力向上に向けて取り組んでいきたいと考えます。



（2）【課題】評価に対する考察、及び今後の取組について

今年度の結果は、変化は少ないものの多くの項目で昨年度を下回る結果になっています。しかし、昨年度に続き多くの項目で「概ね良好」である結果を受けて、次の2点を来年度の重点課題としたいと思います。

① 『学力向上に向けた、授業改善と工夫』

この項目は、保護者の肯定率が58.4%、生徒の肯定率78.0%で、保護者・生徒の肯定率・評価平均が低くなっています。学力向上は学校教育の原点であり、本校においても喫緊の課題であると考えます。

- ・県教育委員会が推進する「山梨スタンダード」を授業に生かし授業改善を進める。
- ・生徒が達成感や成就感を持てる授業を工夫する。
- ・生徒に一人一人に気を配り学習指導を進める。

[担当] 教務主任，研究主任，教科主任，教科研究会等

校内研究を通して、生徒が主体的に学習課題に取り組み、学習を深める「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業を行い、達成感や充実感の持てる授業実践を目指し研究を進める。

② 『家庭学習の大切さを感じ習慣化を図る』

この項目は、保護者の肯定率58.7%、生徒の肯定率62.8%で昨年度同様三者の評価平均が低くなっています。毎年課題となっている項目です。対策についても校内研究連動で講じてきていますが、なかなか改善が図られていないのが現状です。

- ・県教育委員会が進める「家庭学習のすすめ 学びの甲斐善八か条」を意識した取り組みを行う。

- ・中央市教育委員会が進める『家庭を学びの場に～「家庭学習の手引き」』を意識した取り組みを行う。
- ・校内研究で、成果を上げている家庭学習取り組み実践校の取り組みについて研究を深める。
- ・学年総会等で家庭生活（スマホ、TV、ゲーム、携帯電話利用等）について改善を促す。

[担当] 研究主任，学年研究担当

『学力向上と家庭学習の習慣化』については，校内研究担当が中心となり校内研究の主題として，さらなる推進を図っていききたいと思います。

6 その他

(1) 三者からの回答数

・教職員	32名	回答数	32名	(回答率	100%)
・生徒	462名	回収数	434名	(回収率	94%)
・保護者	462名	回収数	375名	(回答率	81%)

(2) ご意見ご要望について

本年度も多くのご意見ご要望をいただきました。様々な考えがあること充分に理解することができました。また，「学校の様子が把握できず評価ができない」「質問の意図が分かりにくい」等のご意見もありましたので改善をしていききたいと思います。保護者から，「わかりやすい授業を」とか，「学校の様子が分からない」「学校が落ち着かない様子がうかがえる」など率直なご意見もいただきました。特に，学校での様子を知らせることについては，「学校通信 誠実」「学年通信」「学級通信」などを通じてお知らせしていますが，まだまだ不十分であり伝わりにくい状況もあったと思います。ご家庭でも，学校生活や友人関係についての親子の会話も多くとっていただきたいと思います。学校でも職員会議などを通じて広く教職員に結果を知らせることで，すぐに改善できるものは改善していくことにしました。「中央市の教育の基本」「校訓」「学校教育目標」「学校長の教育の方針」「本校の伝統」「教科指導」「生徒指導」「特別活動」など、田富中学校の教育をつくる多くの要素があります。皆様の学校評価（ご意見）も大切な要素ですので，来年度の学校教育に生かしていきたいと考えています。今後ともご理解とご協力，ご支援をお願いいたします。



〈 道徳公開授業 〉

平成29年度 教職員・生徒・保護者共通項目学校評価平均点と過年度比較および肯定率												
評価 No.	評価項目	平成29年度評価平均点				平成28年平均点			肯定率3・4の割合			
		教職員	生徒	保護者	三者平均	教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	
学校経営	1 あなたのお子さんは、学校生活を楽しく送っていると思いますか	3.56	3.49	3.41	3.49	3.58	3.50	3.43	96.9%	90.0%	90.1%	
	2 あなたのお子さんは、目標を持って学校生活を送っていると思いますか	3.13	3.27	3.04	3.14	3.21	3.28	3.05	93.8%	85.3%	75.5%	
	3 学校は、家庭に適切な連絡や情報提供を行っていると思いますか	3.66	3.30	3.21	3.39	3.70	3.29	3.20	100%	85.1%	86.1%	
	4 学校は、安全性が確保されるように教育環境が整えられていると思いますか	3.63	3.73	3.12	3.49	3.70	3.74	3.10	100%	96.3%	85.1%	
教科指導	5 先生方はわかりやすい授業に努めていると思いますか	3.53	3.27	2.97	3.26	3.58	3.27	2.97	93.8%	86.3%	79.2%	
	6 先生方は、生徒ひとり一人が理解しているかどうか気を配っていると思いますか	3.31	3.33	2.80	3.15	3.36	3.35	2.81	93.8%	88.3%	68.3%	
	7 あなたのお子さんは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか	3.34	3.43	2.94	3.23	3.42	3.44	2.95	90.6%	91.2%	73.9%	
	8 地域の人材や環境が教育活動に生かされていると思いますか	3.22	3.42	2.71	3.12	3.18	3.44	2.71	87.5%	91.0%	63.2%	
	9 あなたのお子さんの学力は、向上していると思いますか	2.97	3.15	2.73	2.95	3.06	3.18	2.73	87.5%	78.0%	58.4%	
	10 あなたのお子さんは、家庭で毎日学習をしていますか	2.72	2.85	2.71	2.76	3.03	2.84	2.70	75.0%	62.8%	58.7%	
生徒指導	11 あなたのお子さんは、あいさつがよくできていると思いますか	2.81	3.23	3.08	3.04	2.94	3.25	3.07	65.6%	84.1%	77.9%	
	12 不登校や悩みなどに、先生方は適切に対応してくれていると思いますか	3.56	3.22	2.99	3.26	3.61	3.23	3.00	93.8%	82.2%	76.8%	
	13 先生方は、いじめなどない楽しい学級づくりに努めていると思いますか	3.53	3.40	3.04	3.33	3.67	3.41	3.06	96.9%	88.3%	80.5%	
	14 先生方は、生徒指導に力を入れていると思いますか	3.56	3.42	3.00	3.33	3.64	3.43	3.00	100%	88.8%	80.3%	
	15 先生方は、あなたのお子さんのことをよく理解していると思いますか	3.31	3.06	2.98	3.12	3.39	3.07	3.01	93.8%	76.5%	78.1%	
特別活動	16 学園祭などの学校行事は、あなたのお子さんにとって楽しく充実していると思いますか	3.26	3.51	3.46	3.41	3.73	3.53	3.48	93.8%	90.0%	90.1%	
	17 部活動は、あなたのお子さんにとって充実した活動になっていると思いますか	3.68	3.42	3.26	3.45	3.67	3.44	3.28	96.9%	86.1%	81.9%	
	18 生徒会活動や委員会活動は充実していると思いますか	3.45	3.32	3.14	3.31	3.36	3.36	3.15	90.6%	83.6%	87.5%	
	19 学校は人の生き方について考えさせる等、豊かな心を育てようとしていると思いますか	3.29	3.45	2.89	3.21	3.42	3.47	2.91	84.4%	90.2%	72.5%	
全体項目平均値		3.34	3.33	3.03	3.23	3.43	3.34	3.03	91.3%	85.5%	77.1%	
		赤文字 昨年度より減少				緑文字 昨年度より増加				肯定率 肯定率75%以下		
						2.8以下				3.4以上		